

令和8年3月26日

文化審議会の答申（登録有形文化財（建造物）の登録）

文化審議会（会長 しまたに ひろゆき 島谷 弘幸）は、令和8年3月26日（木）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに139件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は14,889件となる予定です。

1. 今回答申された登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 件 数	139	14,889
関係都道府県数	30	47
関係市町村(区)数	49	1,046

○時 代 別 (件)

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和			計
				前期 (S元～ S20)	中期 (S21～ S40)	後期 (S41～ S64)	
新規登録	32	42	21	28	5	11	139
累 計	2,685	4,641	2,972	3,783	708	100	14,889

○種 別 (件)

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	0	3	10	21	0	2	0	10	73	19	0	1	139
累計	141	1,523	1,815	557	252	463	338	531	6,695	2,256	225	93	14,889

(件)

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	97	19	23	139
累 計	11,821	716	2,352	14,889

今回の答申における主なもの

① 鱶口形の庇が異彩を放つ国道のトンネル

003 ^{うすべつ}薄別トンネルほか4件 北海道札幌市 昭和44年

^{しこつとうや}支笏洞爺国立公園の北部を貫く^{じょうざんけいこくどう}定山溪国道の一部をなす、延長175メートルのトンネル。東坑門に張り出す大きな庇は、両脇を深く抉って、雪崩防護と緩和照明の機能を備え、カーブからトンネル侵入時の視距離も確保する。鱶の口のような造形が異彩を放つ。



② 独特な外観が目を惹く旧銀行店舗

021 ^{しもつけ}旧下野中央銀行^{きつれがわ}喜連川支店店舗 栃木県さくら市 昭和4年

奥州街道に西面して建つ旧銀行の店舗。鉄筋コンクリート造、平屋建で上部にパラペットを付す。外壁は八角形柱型、半円アーチや四葉型の窓で飾り、人造石とタイルで仕上げる。独特な外観の銀行建築で、地域の歴史的景観の核をなす。現在は市の観光協会事務所及び案内所として活用。



③ 戦後京都の文化サロンとなった名喫茶

051 喫茶ソワレ 京都府京都市 昭和23年頃／昭和35年頃改修

木屋町の西側、高瀬川に面して建つ喫茶店。外観はハーフティンバーで二階を迫出し、正面に円錐屋根の塔屋を載せる。内部は、柱や梁などナグリ仕上、腰壁廻りに葡萄や草花の木彫で装飾するなど工芸的なつくりとし、青色の照明が印象的な雰囲気漂わせる。戦後京都の名喫茶の一つ。



④ 紡績業の隆盛を伝える重厚な旧事務所

064 旧尼崎紡績本社事務所 兵庫県尼崎市

明治33年／明治後期・昭和前期増築、令和元年改修

阪神大物^{はんしんだいもつ}駅から南東に位置する旧紡績会社の本社事務所。煉瓦造^{れんがぞう}二階建てで、南面に玄関ポーチを突出する。各階の平面は中廊下を通し、二階の北西を貴賓室とする。重厚な外観で、近代尼崎の紡績業の隆盛を伝える。現在は市が限定的に公開活用。



⑤ 全国一の高さを誇る雄大な鉄道橋

133 高千穂橋梁^{たかちほきょうりょう} 宮崎県高千穂町 昭和46年

岩戸川の下流の深い渓谷に架かる鉄道橋。中央スパン118メートルとし、3径間を連続する長大なワーレントラスを架ける。地上105メートルの高さは鉄道橋として全国一を誇り、急峻な地形と相まり、雄大な鉄道景観を形成する。現在は観光列車を運行。



⑥ 昭和戦前の御嶽の神社化を伝える本殿

136 島根殿本殿^{しまにどうんほんでん}ほか3件 沖縄県北中城村^{きたなかぐすく} 昭和15年

集落中心部に位置する熱田御嶽^{あつたうたき}を昭和15年に島根殿神社として建立された。本殿は鉄筋コンクリート造、一間社流造^{いっけんしやながれ}り、屋根に鳥衾^{とりふすま}付きの鬼瓦を載せる。細部意匠まで精巧につくった耐火建築で、昭和戦前に沖縄で進展した御嶽の神社化を物語る貴重な社殿。



	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
1	無意根(むいね)大橋	北海道札幌市	S43/H12改修	支笏洞爺(しこつとうや)国立公園の北部を貫く、定山溪(じょうざんけい)国道の一部をなす土木構造物5件からなる。無意根大橋は、最長二八メートルの橋脚を立て、滑らかなクロソイド曲線に接し、単曲線の鋼製箱桁が連なる道路形状は、運転の快適性とシンプルな造形美を両立。薄別回廊は、落石及び雪崩防護用の覆工(ふっこう)。連続ラーメン構造物で地形の改変を極力抑え、道路の線形に馴染む優れた造形。薄別トンネルは東坑門に張り出す大きな庇は雪崩防護の機能を備え、両脇を深く抉って緩和照明と運転時の見通しも確保。罅の口のような造形が異彩を放つ。仙境覆道は落石及び雪崩防護用の覆工。プレストレスを導入した片持構造で、運転時の圧迫感を和らげる。放物線の断面で彫刻的な構造物。定山溪トンネルは南・北の坑口には積雪・雪崩に対処し、照明を緩和する、ラッパ状に広がるルーバーを設ける。運転の快適性と造形美を追求した優れた構造物。	土木	交通	2
2	薄別(うすべつ)回廊		S44/H12改修		土木	交通	2
3	薄別トンネル		S44		土木	交通	2
4	仙境覆道(せんきょうふくどう)		S44		土木	交通	2
5	定山溪(じょうざんけい)トンネル		S44/S59改修		土木	交通	2
6	IGRいわて銀河鉄道芥堰(あくたぎき)橋梁	岩手県盛岡市	M24	盛岡駅と目時駅を結ぶ旧東北本線の土木構造物11件からなる。芥堰橋梁はアーチの小口積の要所に長手の煉瓦を挿入した堅積を施す。明治期の標準的な煉瓦造アーチ橋。松川橋梁は開業当初の石造橋台を用い、国鉄最初期の設計により船底形のプレートガーダーを採用。鉄道輸送力の増強の歴史を物語る。松川避溢橋梁は松川からの溢水(いっすい)を処理するために設置された鉄道橋。煉瓦造単アーチ橋で、水害に対する周到な計画に基づく鉄道遺産。第五北上川橋梁は、開業時の石造橋台に、戦後の上路(じょうろ)プレートガーダーを載せるシンプルな外観が、山間地域の近代化の歴史を物語る。岩手町初の登録物件。嶽川橋梁は煉瓦造単アーチ橋で、ほぼ左右対称の石積翼壁が付く堂々たる構えの橋梁。袖ノ沢橋梁は小ぶりな煉瓦造単アーチ橋で手前に石造の翼壁を張出す。開業当時の重厚な外観を今に伝える橋梁。小繋川橋梁は半円アーチ形の煉瓦造構造物で、コンクリートで内巻補強を施す。沿線において、最大スパンを誇る。鳥越隧道は旧鉄道トンネルの一部。坑門は切石積で壁石・帯石・笠石形をつくる。建設当時は全国有数の規模を誇ったトンネルに相応しい、堂々たる構えを残す。第九馬淵川(まべちがわ)橋梁(上り線)は旧国道を跨ぐ開業当初の大規模な煉瓦造及び石造橋台を残す。明治期の重厚な橋台と戦後の軽快な橋脚が、対比的な景観を形成。第九馬淵川橋梁(下り線)は、鉄筋コンクリート造の橋台・橋脚と鋼製四連上路プレートガーダーからなる。複線化が図られた橋梁で、上り線と調和した景観をつくる。沢内川橋梁は煉瓦造単アーチ橋で、精緻な乱積の翼壁と橋梁が一体となって、明治期の鉄道景観を伝える。	土木	交通	1
7	IGRいわて銀河鉄道松川橋梁		M24/S25・同27改修		土木	交通	1
8	IGRいわて銀河鉄道松川避溢(ひいつ)橋梁		M24		土木	交通	1
9	IGRいわて銀河鉄道第五北上川橋梁	岩手県岩手町(いわてまち)	M24/S29・同30・同34改修、同42増築		土木	交通	1
10	IGRいわて銀河鉄道嶽川(だけかわ)橋梁	岩手県一戸町	M24/S41改修		土木	交通	1
11	IGRいわて銀河鉄道袖ノ沢(そでのさわ)橋梁		M24		土木	交通	1
12	IGRいわて銀河鉄道第四小繋川(こつなぎがわ)橋梁		M24/S42頃改修、同44増築		土木	交通	1
13	IGRいわて銀河鉄道旧鳥越(とりごえ)隧道(ずいどう)		M24/		土木	交通	1
14	IGRいわて銀河鉄道第九馬淵川(まべちがわ)橋梁(上り線)	岩手県二戸市	M24/S25・同31改修		土木	交通	1
15	IGRいわて銀河鉄道第九馬淵川橋梁(下り線)		S42		土木	交通	1
16	IGRいわて銀河鉄道沢内川(さわうちがわ)橋梁		M24		土木	交通	1
17	旧東北本線藤田川(ふじたかわ)橋梁	宮城県利府町	M23	東北本線利府・松島間に築かれた旧鉄道橋。煉瓦五枚厚のアーチ構造。山線の名で親しまれた鉄道の一部で、開業当初の景観を今に伝える。利府町初の登録物件。	土木	交通	1
18	旧飯島家住宅主屋	茨城県牛久市	M4/M17頃・S中期増築	牛久宿北側に位置する旧家の屋敷。主屋は北西座敷に大床を構え、透廊欄間の付書院など上質なつくり。明治天皇の旧行在所で宿場の繁栄を伝える。蔵は旧文庫蔵で外壁は押縁下見板張。小屋組はキングポスト・トラス。全体質実なつくりで敷地景観を形成。門は一間薬医門で南北に延びる塀は壁の縦板張の目透し部に竹を入れた丁寧なつくり。街道に面し、家格に相応しい表構えをつくる。現在は市が所有し、公開活用。	建築物	住宅	2
19	旧飯島家住宅蔵		T6		建築物	住宅	1
20	旧飯島家住宅門及び塀		T6頃		工作物	住宅	1
21	旧下野中央銀行喜連川(きつれがわ)支店店舗		栃木県さくら市		S4	奥州街道に西面して建つ旧銀行店舗。外観は八角形柱型を並べ、半円アーチ形や四葉形の窓で飾り、独特な外観を持つ。地域の近代化を象徴。さくら市初の登録物件。現在は市が所有し、観光協会事務所及び案内所として活用。	建築物
22	芝崎家住宅主屋	埼玉県川口市	E末期/T後期・R元改修	市街地中心部に位置する旧家の屋敷。主屋は部屋を田の字に配し、北西の座敷は付書院を備え、組子の欄間など繊細なつくり。地域景観をつくる上質な主屋。離れは東に踏込土間の玄関を設け、西に六畳の仏間、八畳の座敷を並べる。簡素なつくりながら、敷地南東の景観を形成。表門は通りから引き込み建つ、一間薬医門。櫓の良材を用い、旧家の格式を示す表門。	建築物	住宅	1
23	芝崎家住宅離れ		S前期		建築物	住宅	1
24	芝崎家住宅表門		E末期/S17移築		工作物	住宅	1
25	立崎家(たつきぎ)住宅主屋	千葉県佐倉市	M後期/S前期・同30代・H4改修	市街南部に位置する農家の主屋。中央の12畳には仏壇と神棚を設け、南西は床を構えた座敷とする。材料吟味した近代の大規模な民家。	建築物	住宅	2
26	小坂家住宅主屋	千葉県酒々井町	E末期/S48改修、R7移築	市街地北東の台地に建つ庄屋の主屋。桁行約一九メートルの大型民家で、広大な土間に現す小屋組が豪壮な上層農家の主屋。	建築物	住宅	2
27	小堀家住宅主屋	東京都世田谷区	T13/S34曳家	桜新町駅南方の開発住宅地に位置する日本画家小堀鞆音(とも)の旧宅。住宅地の中で建ちの高い入母屋の屋根が目目を惹く主屋。	建築物	住宅	1
28	松連庵(旧松連寺庫裏)	東京都日野市	E後期/S中期・R7改修	多摩川丘陵南東端に広がる百草園内に東面して建つ旧松連寺の庫裏。端正な床構え付き座敷を設ける。旧庫裏を転用した茅葺屋根の休憩施設。	建築物	文化福祉	1
29	伊東医院診療棟	神奈川県横浜市	T14/H7・R2改修	旧東海道戸塚宿沿いの敷地に北面して建つ医院。診療所は玄関ポーチの庇を幾何学意匠の持送で支え、正面軒に半円形の破風を飾る。内部の室構成も良く残る。住居棟は急勾配のスレート葺洋館の背面に和館を配す。破風に持送を付し、外観華やかな洋館付き近代和風住宅。門柱は主体部を切石貼とし、塀は出隅にアールを付け、上部に木製ガラリーを嵌込んだ開口。全体に丁寧なつくりで歴史的景観を形成する。	建築物	文化福祉	2
30	伊東医院住居棟		S5		建築物	文化福祉	2
31	伊東医院門及び塀		S前期		工作物	文化福祉	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
32	新川家(にっかわけ)住宅主屋	神奈川県横浜市	M中期/S10頃増築	八王子街道南方の丘陵斜面に東面して建つ農家の主屋。小屋内を蚕室とし、両妻に通風や採光用の窓を開ける。明治期の養蚕農家の好例。	建築物	住宅	1
33	鈴木家住宅主屋	神奈川県逗子市	S23頃/S30頃増築、H15頃改修	昭和戦前期に集落移転で造成された逗子駅北側の住宅地にある主屋。床廻りなど、銘木を用いた良質な近代和風住宅。	建築物	住宅	2
34	若鶴酒造昭和蔵鶴庫	富山県砺波市	S48	JR油田駅西側の広大な敷地に昭和蔵松庫と並び東面して建つ醸造施設。階高が高い大空間で清酒需要の増大に対応した大規模な醸造施設。	建築物	産業2次	1
35	龍門寺本堂	石川県七尾市	E前期/S29改修	市街地西方の山中に位置する曹洞宗寺院の本堂。典型的な方丈形式の本堂。虹梁や拳鼻の絵縁に古式を残す仏堂。	建築物	宗教	2
36	駒形嶽御弓(こまがたたけこまゆみ)神社本殿	長野県長野市	文久3(1863)頃/S42改修	善光寺北方に位置する神社本殿。屋根は撞木造で茅葺(鉄板仮葺)。屋根形式や神殿を祀る点に地方的特色を示す。	建築物	宗教	2
37	小山家住宅主屋	長野県長野市	M前期	犀川右岸に位置する旧家の屋敷。主屋は正面の屋根を切上げ下屋を通し、棟に越屋根を上げる。当地の伝統的な間取を伝える民家。土蔵は窓廻りや軒蛇腹を漆喰で丁寧に仕上げ、離れは主室に一間半幅の床を設け、落掛は丸太。旧家の屋敷構を構成する。長屋門は中央南寄りの門口の冠木に男梁女梁を重ねるなど重厚なつくり。風格ある構え。	建築物	住宅	1
38	小山家住宅土蔵及び離れ		M後期		建築物	住宅	1
39	小山家住宅長屋門		S前期		建築物	住宅	1
40	湯福(ゆぶく)神社本殿	長野県長野市	文久3(1863)/M12増築	善光寺北西の境内奥に南面する本殿は三間社流造り、銅板葺き。庇は間口三間分を広い一間として中備に龍彫刻を飾る。大規模で、幕末らしい華やかな彫刻で飾られた本殿。拝殿及び祝詞殿は向拝の虹梁形頭貫と桁の間を仙人彫刻で埋めるなど見応えあるつくり。	建築物	宗教	2
41	湯福神社拝殿及び祝詞殿		文政12(1829)/M12、T11増築、S37改修		建築物	宗教	2
42	水明楼(すいめいろう)	長野県小諸市	M33	小諸城跡南側の西斜面に位置する小諸義塾塾長の木村熊二の旧書斎。二階は座敷とし、書院に大きく下地窓を開ける。眺望優れた楼閣風の建物。現在は市が所有し、公開活用を検討中。	建築物	住宅	1
43	碓山美術館グズベリーハウス	長野県安曇野市	S43/H9改修	碓山美術館の開館10周年を記念し、建設工事に地域の教員や学生が奉仕して建てた展示室兼休憩室と収蔵庫。グズベリーハウスは払下げの枕木を積んで壁体とし、切妻屋根は石置板葺風モルタル塗の独特な外観。倉は破風板上部に多数の十字架を飾る独特な外観。	建築物	文化福祉	1
44	碓山美術館美術の倉		S45		建築物	文化福祉	1
45	養老駅本屋	岐阜県養老町	T8/R4改修	養老町の玄関口となる駅舎。内部中央は待合室で左右に部屋を配す。和風を基調としつつ、ドーマー窓など洋風を加味した外観の駅舎。	建築物	交通	1
46	旧高北家住宅主屋	三重県名張市	S36頃/S56移築、H29改修	市街地中心部に位置する農耕具製造販売業の創業家の旧宅。座敷境の欄間には馬と犁をモチーフとした彫刻を飾り、生業を称える。現在は市が所有し、市民センターの貸館として活用。	建築物	住宅	2
47	長慶寺本堂	三重県名張市	享保12(1727)	市街地北西に位置する真言宗寺院の本堂と庫裏。本堂は一重入母屋造葺階付で正面に一間向拝を付す。向拝の木鼻や中備墓股など彫刻秀逸。庫裏は南面中央に式台を構え、床廻りの貼付壁など古刹の格式を示す庫裡。	建築物	宗教	2
48	長慶寺庫裏		天明元(1781)/E末期増築、S後期改修		建築物	宗教	2
49	旧伊賀焼陶磁器工業協同組合事務所	三重県伊賀市	S14/R3改修	市街地北方の山間に所在する伊賀焼の旧協同組合事務所。外壁は下見板張で、内部は和風とする。窯元が多く所在する地域を象徴する旧事務所。現在は飲食店として活用。	建築物	産業2次	1
50	鶴清(つるせ)	京都府京都市	S7	鴨川右岸に建つ木造3階建旅館。3階の大広間は148畳半で折上格天井を張る。鴨川沿いの風情をつくる大規模な旅館。	建築物	産業3次	1
51	喫茶ソワレ	京都府京都市	S23頃/S35頃改修	高瀬川西岸に位置する喫茶店。正面に円錐屋根の塔屋を載せる。内部の木彫など全体工芸的なつくりで青色の内部照明が幻想的な雰囲気演出。	建築物	産業3次	2
52	海眼寺観音堂	京都府福知山市	M10/S10移築、R6改修	市街地北方の臨濟宗寺院の観音堂と山門。観音堂は向拝の虹梁形頭貫上に獅子と牡丹の彫刻を飾り、内部格天井は中央の鏡天井に龍を描く。鐘楼門は一間一戸の楼門。上層は桁行三間の中央間に火灯窓を開け、高欄付縁を廻らす。木鼻や絵様など時代相を示し、境内の正面をつくる。	建築物	宗教	2
53	海眼寺山門		嘉永6(1853)		工作物	宗教	1
54	天満屋ビル	大阪府大阪市	S10/S22・H11改修	築港大道路に南面して建つ旧回漕業の事務所兼住宅。設計は小笠原祥光(よしみつ)。幾何学的意匠の外観で昭和戦前の流行を伝える。	建築物	産業3次	2
55	淡路町(あわじまち)洋館(旧中井歯科商店)	大阪府大阪市	T後期/S16・R7改修	淡路町の交差点に建つ旧歯科用品卸商の店舗。額縁状に縁取った北東隅部は柱形を現し、角地を強調する独特な外観の事務所ビル。	建築物	産業3次	2
56	福井家住宅主屋	大阪府堺市	S17/R2改修	浜寺公園東方の住宅地に位置する鋳物問屋の隠居主屋。北側の洋室は和風の棚を備えるなど、和洋の要素を巧みに取入れ、趣味性に富む。現在は宿泊施設として活用。	建築物	住宅	2
57	旧岡本家別邸主屋	大阪府貝塚市	E末期/M前期増築、S前期・同60頃改修	貝塚寺内町の御下筋(おしたすじ)に西面する旧町年寄所有の町家。増築八畳の欄間や釘隠は桐をモチーフ。繊細な出格子構えが寺内町の景観に寄与。	建築物	住宅	1
58	池本家住宅主屋	兵庫県神戸市	T前期/S47改修	明石川上流の農村集落に位置する旧醤油醸造販売業の屋敷。敷地中央に建つ主屋の周囲に内蔵など5件を配す。主屋は外壁黒漆喰塗。東は土間、西は食遣いに4室を配す。南西の座敷は広大な庭に面し、眺望優れた主屋。内蔵は家財蔵で、窓庇の袖壁に鏤絵を飾り、通りの景観をつくる。旧炊事場及び長屋は円形の虫籠窓が特徴的で、通りの景観をつくる。外蔵は道具蔵で、窓小さく閉鎖的な外観で敷地東面の景観を形成する土蔵。車庫は旧納屋で、通りに面して円形の虫籠窓を開け、屋敷の景観を特徴づける。門は箱状の柱の頂部に冠木を渡し、3筋の腕木で軒桁を支持する斬新な形式。塀は花崗岩基礎に建ち重厚な屋敷景観を形成する。	建築物	住宅	1
59	池本家住宅内蔵		S4/S47改修		建築物	住宅	1
60	池本家住宅長屋及び旧炊事場		S4頃		建築物	住宅	1
61	池本家住宅外蔵		S4頃		建築物	住宅	1
62	池本家住宅車庫(旧納屋)		T前期/S4、同中期改修		建築物	住宅	1
63	池本家住宅門及び塀		S49		工作物	住宅	1
64	旧尼崎紡績本社事務所		兵庫県尼崎市	M33/M後期増築	阪神大物(だいもつ)駅から南東に位置する旧紡績会社の本社事務所。二階北西角に鉄板張天井の貴賓室が残る。紡績業の隆盛を伝えるランドマーク的な存在。現在は市が所有し、限定的に公開活用。	建築物	産業2次

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準	
65	細田家住宅主屋	兵庫県多可町	E後期/M中期改修、S前期増築	杉原川右岸の集落中心部に位置する旧家の屋敷。敷地中央に建つ主屋の周囲に座敷や土蔵など12件を配す。主屋は茅葺(鉄板仮葺)で、北に棟を延ばし、東に落棟を付し、複雑に屋根をかける。正面の棟上に切妻破風をみせ、地域景観の核となる。化粧部屋は主屋と座敷棟の間に位置し、かつて廁であったと伝わる。入母屋造棧瓦葺の南北棟で敷地中央の景観を形成。座敷棟は南室は端正な座敷、北室は数寄屋風で細部に意匠を凝らした上質なつくり。新蔵は家財蔵で、平面は敷地に合わせた台形とし、窓が小さく閉鎖的な構え。西蔵は家財蔵で、小屋は梁に東立とし、野地板を流板に張る。敷地北面の重厚な景観をつくる。中蔵は家財蔵で西蔵に連なり、敷地北面の景観を形成。物置は内壁を両隣の土蔵と共有し、母屋や棟木に丸太を用いる。味噌蔵は閉鎖的な構えの土蔵。木屋は西側の土蔵群に連なり、敷地北面に重厚な景観を形成。北門は敷地北面の東寄りに開く通門。全体に筋素ながらも間口が大きく、敷地北面の景観を形成する。アクタンヤは灰や炭などの保管庫。小規模ながら敷地北東の景観をつくる。納屋は内部は三室の土間で二階は物置、小屋は登梁と東立を交互に組む。敷地東辺を画す長大な納屋。座敷棟の南に位置する賓客用の風呂及び便所は、脱衣場の東面に床と床脇に天袋と連廊を構え、風呂場は天井の棹を放射状に配るなど凝ったつくり。	建築物	住宅	1	
66	細田家住宅化粧部屋		E末期/S前期改修		建築物	住宅	1	
67	細田家住宅座敷棟		E末期		建築物	住宅	2	
68	細田家住宅新蔵		E末期		建築物	住宅	1	
69	細田家住宅西蔵		M前期		建築物	住宅	1	
70	細田家住宅中蔵		M前期		建築物	住宅	1	
71	細田家住宅物置		S前期/S中期増築		建築物	住宅	1	
72	細田家住宅味噌蔵		E末期		建築物	住宅	1	
73	細田家住宅木屋		E末期/S中期増築		建築物	住宅	1	
74	細田家住宅北門		S中期		工作物	住宅	1	
75	細田家住宅アクタンヤ		E末期		建築物	住宅	1	
76	細田家住宅納屋	E末期	建築物	住宅	1			
77	細田家住宅風呂及び便所	S前期	建築物	住宅	2			
78	杉澤家住宅主屋	奈良県奈良市	E後期/M中期・S40代改修	押熊八幡神社の東方に位置する旧家の屋敷。敷地中央に南面して建つ主屋の周囲に9件を配す。主屋は大和棟の民家で整然とした外観が庄屋屋敷の姿をよく伝える。新座敷は東の庭に面して下屋を付す。北室は内蔵の蔵前に用い、南室は西面に床と付書院を並べ、黒柿の床柱など、潇洒なつくり。内蔵は家財蔵で軒に鉢巻を廻らし、腰は堅板を高く張り、歴史的な屋敷構えをつくる。セロ蔵は家財蔵。内壁は厚板を積上げる、いわゆる井籠蔵。小屋は曲梁に束を立て野地板を流板に張る。丁寧に特徴的なつくり。井戸屋形は南面西寄りに引戸を開けて中庭への通門とする。旧家の生活の様相を伝える。北西土蔵は家財蔵で南面東寄りに庇を付し、大きく湾曲する持送で支える。角地に建ち屋敷景観の要となる。材木小屋は北西土蔵に続き、屋敷景観を形成。北門屋は石垣上に建ち、長大な屋敷構えをつくる。味噌部屋及び柴小屋は、小規模ながら主屋東側の屋敷構えの一面を担う。米蔵は北に落棟で納屋を延ばし、西面に一連で下屋を付す。米蔵は和小屋で野地板を土塗とした特徴的なつくり。敷地東側の景観を形成する。	建築物	住宅	1	
79	杉澤家住宅新座敷		M33		建築物	住宅	2	
80	杉澤家住宅内蔵		E末期/M33改修		建築物	住宅	1	
81	杉澤家住宅セロ蔵		M33		建築物	住宅	3	
82	杉澤家住宅井戸屋形		M後期		工作物	住宅	1	
83	杉澤家住宅北西土蔵		M前期/S前期改修		建築物	住宅	1	
84	杉澤家住宅材木小屋		M前期		建築物	住宅	1	
85	杉澤家住宅北門屋		S前期		建築物	住宅	1	
86	杉澤家住宅味噌部屋及び柴小屋		M中期/M後期増築、H26頃改修		建築物	住宅	1	
87	杉澤家住宅米蔵及び納屋		M後期		建築物	住宅	1	
88	行者橋(きょうじゃばし)	奈良県葛城市	E後期/E末期改修	高野街道の一部で、高田川に架かる石造橋。花崗岩を用いた四径間の桁橋。全体簡明なつくりながら、街道の歴史的な景観を伝える貴重な石橋。		土木	交通	3
89	辰巳家住宅平地門及び塀	奈良県斑鳩町	T4	旧法隆寺村西里の大地主の屋敷内で、北庭を区画する平地門は薬医門で、腕木の木鼻や斗は雲肘木・雲斗風とする。当地域らしい復古的な意匠を用いた門及び塀。	工作物	住宅	2	
90	高野山高高等学校講堂	和歌山県高野町	S11/S49改修、同53頃移築	壇上加藍の北西に位置する高校の講堂。外陣は126畳の広大な畳敷で格天井に玉杵の杉板を用いる。内陣は一段高い板敷とし、両脇に護摩堂、香華場を配す。当校を象徴的する巨大な講堂。校門の門柱は表面は真岩(けつがん)貼仕上とする。極太の門柱で堂々とした姿の校門。	建築物	学校	1	
91	高野山高高等学校校門		S12		工作物	学校	1	
92	宝城院本堂及び護摩堂	和歌山県高野町	E後期/S40頃増築	壇上加藍の北の高台に位置する真言宗寺院の本堂及び護摩堂。本堂は北に接続する護摩堂と一連で瓦型銅板葺とし、正面に縁を廻らす。両室の内軽が並列する高野山らしい仏堂。客殿及び庫裏の上段の間は、大床を構えて障壁面を飾り、帳台構えを備えるなど格式高い構成とする。高野山における寺院客殿の好例。山門は一間一戸の四脚門。妻の虹梁上の大瓶束は蓄形の独特な形状。彫刻優秀で寺観を整える華やかな山門。	建築物	宗教	2	
93	宝城院客殿及び庫裏		E後期/S40頃改修		建築物	宗教	2	
94	宝城院山門		E中期		工作物	宗教	2	
95	福寿苑店舗	島根県松江市	S26/H前期改修	天神町の四つ角に位置する旧呉服問屋の店舗。アールデコ風の端正な外観。交差点の顔をつくり、昭和24年大火後の耐火建築としても貴重。	建築物	産業3次	1	
96	JR姫新線岩山駅駅舎	岡山県新見市	S4/S中期増築、S50・H28改修	市街地北東の山間集落に位置する姫新線の駅舎。正面に切妻造の車寄を設け、ホーム側には下屋を通す。後に集会所となった和室や待合室が並び、製炭で栄えた地域の歴史を伝える木造駅舎。	建築物	交通	1	
97	長島愛生園旧患者売店	岡山県瀬戸内市	S5/S中期増築、H前期・R5改修	瀬戸内海の長島中央部にあるハンセン病療養施設。旧患者用売店は、正面軒の切妻破風と漆喰レリーフが外観のアクセント。鐘楼は高い基壇に建ち、太い円柱を4本立て、ヴォールト天井の中央に鐘を吊る。和洋折衷の独特な外観。汽缶場(きかんば)は敷地中央の平地に位置する温熱供給施設。大屋根頂部に越屋根を設けた妻面が特徴的な姿で、愛生園の歴史的な景観を形成。	建築物	文化福祉	1	
98	長島愛生園患の鐘		S10		工作物	文化福祉	1	
99	長島愛生園汽缶場(きかんば)		S5/S37増築		建築物	文化福祉	1	
100	旧仁科家住宅主屋	岡山県里庄町(さとしょうちょう)	E後期/M中期・同後期増築	茶臼山北麓に南面して建つ旧庄屋の主屋。床上は食違いの四間取とし、南西に八畳の床構え付き座敷とする。造作丁寧な上層農家の主屋。里庄町初の登録物件。	建築物	住宅	2	
101	木梨家住宅主屋	山口県山口市	慶応3(1867)/M中期増築、S40代改修	木梨堤と呼ばれる池に臨む武家の隠居屋敷。敷地東側の山裾に建つ主屋の周囲に離れや二階屋など5件を配す。主屋は西面に入母屋造の式台玄関を付す。武家の構えを留める格調高い主屋。離れは八畳の座敷と四畳間を並べ、南・西面に濡縁を廻らす。中庭越しに木梨堤を望む数寄屋風の小軽やかな意匠の座敷。二階屋は外壁下見板張で矩形の窓を並べて洋風を加味。木梨堤越しに望む屋敷構えの中核をなす。一ノ蔵は男爵木梨精一郎の遺品収蔵庫。外壁は内法より下は堅羽目板張、上部は漆喰塗仕上。敷地西面の屋敷構えを形成する。二ノ蔵は家財蔵で外壁は大壁で堅羽目板張。表門から主屋に至る敷地南側の景観をつくる。表門は木梨堤を横断する土橋の正面、敷地西辺南寄りに西面して建つ薬医門。質実な意匠で屋敷の表構えをつくる。	建築物	住宅	2	
102	木梨家住宅離れ		M中期		建築物	住宅	2	
103	木梨家住宅二階屋		T後期/H3改修		建築物	住宅	1	
104	木梨家住宅一ノ蔵		T前期		建築物	住宅	1	
105	木梨家住宅二ノ蔵		M28		建築物	住宅	1	
106	木梨家住宅表門		E末期		工作物	住宅	1	

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
107	森家住宅主屋	徳島県徳島市	M前期/S3・同56・H20改修	船喰川右岸の集落に位置する旧家の主屋。敷地中央に南面して建つ主屋の周囲に釜屋や米蔵など7件を配す。主屋は茅葺(鉄板仮葺)で四周に本瓦葺下屋を廻らし、南面中央の式台玄関などに旧家の格式を留める。釜屋は外壁漆喰塗で、彫子下見板を高く張る。小規模ながら本瓦葺とした重厚な外観。米蔵は各階板敷の一室で、中央の通柱で地棟を受け、小屋は登梁を水平の繫梁で繋ぐ。丁寧なつくりの土蔵。長屋門は通りに面して出格子窓を構える。基礎や門口廻りには長尺の緑色片岩を用いる重厚なつくり。中門は小振な総櫓の腕木門で、袖塀は上部に欄間を設ける。敷地導入部の景観を彩る。北塀は長大で分厚い石塀で、荒々しい存在感が特色ある地域の景観を形成。南塀は敷地の南辺を画す長大な石塀。北塀よりも洗練された精緻なつくり。東塀は長屋門と北塀の間に設けた塀。外側は鍍鉄に2段の見切を付し、上・下方にスリット状の開口を設けるなど全体に凝ったつくり。	建築物	住宅	1
108	森家住宅釜屋		S3頃/S56改修		建築物	住宅	1
109	森家住宅米蔵		M38		建築物	住宅	1
110	森家住宅長屋門		M中期/S56改修		建築物	住宅	1
111	森家住宅中門及び袖塀		M中期		工作物	住宅	1
112	森家住宅北塀		M中期		工作物	住宅	1
113	森家住宅南塀		M中期		工作物	住宅	1
114	森家住宅東塀	S前期	工作物	住宅	1		
115	延寿閣別館	香川県丸亀市	S8/R5改修	丸亀城跡三の丸にある迎賓施設。15畳の座敷は床柱や床板に櫓を用いるなど良材を吟味し、讃岐平野への眺望が優れた上質な座敷棟。現在は市の宿泊施設として活用。	建築物	文化福祉	2
116	明治天皇丸亀行在所址碑	香川県丸亀市	T11/S47・R元移築	丸亀護国神社境内に建つ明治天皇の行幸記念碑。頂部に銅製の鳳凰像を飾り、裝飾抑えつつも格調を高めた外観の記念碑。	工作物	その他	3
117	旧小西家住宅(西谷)主屋	香川県さぬき市	M34/S中期増築、H13頃改修	市街地南東部に位置する旧家の主屋。南面中央に式台玄関を配し、大床を構えた玄関など、旧家の格式を示す大規模主屋。	建築物	住宅	2
118	波折(なみおり)神社本殿	福岡県福津市	M23/R3改修	津屋崎港の東側に位置する神社。本殿は石積基壇に建つ三間社流造りで屋根銅板葺、四周に縁を廻らす。妻飾りは彫刻などで飾る華やかな社殿。拝殿及び幣殿は内部は一室の畳敷とし、上部は二重虹梁を現した雄大なつくり。手水舎は南に井戸、北に手水鉢を配し、四方を吹放つ。小規模ながら境内景観に寄与。二ノ鳥居は石造の明神鳥居で、拝殿及び幣殿の再建に伴い建立した丁寧なつくり。	建築物	宗教	2
119	波折神社拝殿及び幣殿		T9/S54改修		建築物	宗教	2
120	波折神社手水舎		T11		工作物	宗教	1
121	波折神社二ノ鳥居		T9		工作物	宗教	1
122	旧藤生家(ふじおけ)住宅主屋	佐賀県唐津市	M前期/S中期・H30改修	唐津城下の北西部、呼子街道に北面して建つ旧薬問屋の屋敷。主屋の南西の座敷は床・床脇・付書院を備え、床柱は杉の磨丸太。正面庇の腕木に大振りの持送を付し、街道の景観をつくる。便所兼月見部屋は1階に便所を設け、梯子で上がる二階は月見部屋と称し、商家の生活の様相を示す。	建築物	産業3次	1
123	旧藤生家住宅便所兼月見部屋		M前期/T前期増築	建築物	産業3次	1	
124	米家(よなけ)住宅主屋	熊本県八代市	M33/S前期増築、R元改修	球磨川河口に位置する旧廻船問屋の屋敷。南面して建つ主屋の周囲に離れや四号ノ蔵など8件を配す。主屋は西面中央に式台玄関、南寄りに洋室を突出する。南庭に面して15畳と14畳の続き座敷を配し、大規模で上質な近代和風の主屋。隠居用の離れは二階座敷に赤松の皮付丸太など用材を吟味した瀟洒なつくり。四号ノ蔵は家財蔵。外壁は漆喰塗仕上、腰は棧瓦風の独特な瓦張。下屋に舟を吊るしたと伝え、河口の土地柄を示す。五号ノ蔵は家財蔵。外壁漆喰塗で北面の腰は八角の海鼠壁仕上、通り側は棧瓦風の独特な瓦張。小規模ながらも丁寧なつくり。六号ノ蔵は味噌蔵。外壁は漆喰塗で北面は軒を持送り、通り側は腰に八角の海鼠壁を高く張る。敷地南側の景観を形成。七号ノ蔵は米蔵。外壁漆喰塗で東面の腰は八角の海鼠壁とする以外は棧瓦風の独特な瓦張。角地に建ち、重厚な屋敷構えをつくる。長屋門は北寄りを門口とし外壁は漆喰塗で腰は八角の海鼠壁、門口廻りは堅板張。通りに面し、旧家の重厚な表構えを形成する。中門は敷地南側の土蔵群への入口に開く腕木門。総櫓とした中門が重厚な塀とともに旧家の屋敷構えをつくる。北門は通りから引込み建つ開く正門で、塀は半間毎に柱を立て、真壁漆喰塗とし、腰は八角の海鼠壁。間口の広い門と長大な塀が、旧家の重厚な屋敷構えを形成。	建築物	住宅	2
125	米家住宅離れ		M33頃/R元改修		建築物	住宅	2
126	米家住宅四号ノ蔵		文化元(1804)/R元改修		建築物	住宅	1
127	米家住宅五号ノ蔵		T3/R元改修		建築物	住宅	1
128	米家住宅六号ノ蔵		T前期/R元改修		建築物	住宅	1
129	米家住宅七号ノ蔵		T前期/R元改修		建築物	住宅	1
130	米家住宅長屋門		M後期/R元改修		建築物	住宅	1
131	米家住宅中門及び塀		T前期/R元改修		工作物	住宅	1
132	米家住宅北門及び塀		M後期/R元改修		工作物	住宅	1
133	高千穂橋梁		宮崎県高千穂町		S46	岩戸川下流の深い渓谷に架かる鉄道橋。高さ一〇五メートルは、鉄道橋として全国一を誇り、急峻な地形と相まって雄大な鉄道景観を形成する。	土木
134	小牧醸造石蔵	鹿児島県さつま町	T7頃/H9改修	川内川と穴川の合流地に位置する焼酎の造酒屋の施設。石蔵は大正の火災後の再建と伝え、溶結凝灰岩の組積造とし耐火性を高める。当地域の近代期に特有の石蔵。煙突は醸造用のボイラーにかつて併設していたもの。造酒屋のランドマークとして親しまれる、貴重な煉瓦造の煙突。さつま町初の登録物件。	建築物	産業3次	1
135	小牧醸造煉瓦造煙突		T7頃/H5移築	工作物	産業3次	1	
136	島根殿(しまにどうん)本殿	沖縄県北中城村(きたなががすくせん)	S15	集落中心部に位置する旧御嶽を神社化した社殿。本殿は鉄筋コンクリート造の一間社流造り。昭和戦前に沖縄で進展した、御嶽の神社化を示す貴重な耐火建築の本殿。拝殿は方三間で角柱を立て、内部はタイル貼の土間で榊縁天井を張る。滴水瓦で軒先を飾り、地域の特徴ある境内景観をつくる。アガリクスストーンは東方のニライカナイに向かって豊穣を祈願する拝所。小規模ながら重厚な姿で、独特な境内景観を形成する。鳥居は本殿と拝殿の軸線上に建つ神明鳥居。全体に簡素なつくりで境内の歴史的な景観を形成する。北中城村初の登録物件。	建築物	宗教	2
137	島根殿拝殿		S15		建築物	宗教	1
138	島根殿アガリクスストーン		S15頃		建築物	宗教	1
139	島根殿鳥居		S15		工作物	宗教	1

注

建設年代: Eは江戸、Mは明治、Tは大正、Sは昭和、Hは平成、Rは令和の略。

種別: 土木は土木構造物、工作物はその他工作物の略。

基準: 1は国土の歴史的景観に寄与しているもの、2は造形の規範となっているもの、3は再現することが容易でないもの。